

岡 歯 会 報



巻頭言 「顔晴れ」 <p 1>

平成23年度 第1回審査委員・検討委員連絡協議会報告 <p 14>

第52回 日本歯科医療管理学会に参加して <p 17>

平成23年度 レクリエーション大会 <p 19>
(東日本大震災復興支援チャリティー大会)

2011 9 vol.776

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 「顔晴れ」	岡山県歯科医師会 理事 田頭 一晃	1
日本歯科医師会会員有功章受賞		2
第2回 義援金回収の御願い		2
県歯の会費・生命保険料等の口座引去り日について		2
公告・予告 第127回 (社)岡山県歯科医師会定時総会公告		3
第160回 (社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告		3
Open the 理事会		4
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (9月・10月)		9
県歯報告 第62回中国地区歯科医学大会ご案内		10
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (85)		11
社会保険部 第4回 社会保険部検討委員会報告		13
平成23年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会報告		14
公衆衛生部 第35回 中国地区口腔公衆衛生協議会		15
学術部 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のお知らせ		16
報告		16
医療管理部 第52回日本歯科医療管理学会に参加して		17
医療管理ニュース 患者さんは気になっていますよ!! 診療室の放射線管理		18
厚生部 文化事業部会 平成23年度 レクリエーション大会 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)		19
支部モニター 倉敷支部		20
リレー随筆 「本の力」 浜崎 健介 (岡山支部)		21
関連学校だより 岡山市歯科医師会立 岡山歯科技工専門学院		22
新人会員紹介 新人です よろしくお願ひします。		23
平成23年度労働衛生コンサルタント試験受験講習会のご案内		24
平成23年度 感染症予防歯科技工士講習会実施要領		25
訃報		26
会員異動		27
9月の収納金		27
7月 会の動き		27
9月・10月 本会の予定		29
9月・10月 支部の予定		30
こちら編集室		30

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「テトラポット」
倉敷支部 田辺 省二 先生



「顔 晴 れ」

岡山県歯科医師会

理 事 田 頭 一 晃 (新任)

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から6ヶ月を迎えようとしております。被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。まだまだ被災地の復旧、復興は不十分であることをテレビ報道等で知りますと心が痛みます。

岡山県歯からは、6名の先生方が5月18日(水)から5月24日(火)の1週間、身元確認派遣歯科医師として宮城県入りし、作業に従事されました。また、4名の先生方が6月12日(日)から1週間余にわたり医療従事者派遣歯科医師として宮城県入りし、診療に従事されました。自院を休診して自発的に御参加された10名の先生方には、「歯科医師という職業を通しての社会貢献をしたい」、「被災者の皆様のお役に立ちたい」という温かい想いがあふれているように感じました。改めて先生方の行動に敬意を表し県歯一会員として感謝致します。

先日、「顔晴れ」と書いて「がんばれ」と読む。そんなコラムを見ました。心が疲れたりストレスがたまる時、もう十分頑張っているのに、そんな時は「頑張れ」じゃなく「顔晴れ」とその人に対して願う。明るい笑顔になり、心も晴れる様にと……。被災者の皆様、復旧・復興にたずさわっている皆様におかれましては精一杯毎日を過ごされ頑張られていると思います。その皆様に「顔晴れ」と岡山から願いたいと思います。

歯科医師会は、会員のための会でなくてはなりません。会員お一人お一人から「入会していて良かった。歯科医師会会員でよかった」といわれることが、歯科医師会のあるべき本来の姿であると考えております。そのためにも会員益を追求した事業を行っていかねばなりません。どうぞ、執行部に対してご意見、ご批判を頂戴したく存じます。会員の皆様からのご意見、ご批判をいただくことで会員のニーズをより把握することができ、会がより良い方向に進んでいけると思います。

私、社会保険担当理事として、澁むことなく一意専心務めさせていただきます。今後とも皆様の御指導、御協力、御鞭撻の程よろしくお願い致します。

日本歯科医師会会員有功章受賞

高梁支部 大塚 彰 先生

大塚 彰先生は、9月9日(金) 日歯代議員会の席上、日本歯科医師会最高の荣誉である平成23年度日本歯科医師会会員有功章を受賞されました。

大塚 彰先生は、昭和63年から現在までの23年余の長きに亘り、高梁支部の支部長として、地域歯科医師会の発展に献身的努力をされ、その功績により今回の受賞となりました。

この度の栄えあるご受賞をお慶び申し上げ、今後益々のご活躍とご健勝をお祈り致します。

第2回 義援金回収の御願い

各医院設置の募金箱に集まった義援金の回収を10月末に行います。

回収法等は、後日連絡致しますので、宜しくご協力下さい。

県歯の会費・生命保険料等の口座引去り日について

本年4月より**26日**（銀行休業の場合は翌営業日）にご指定の口座よりの引去りになっております。

口座残高の不足により未納となるケースが見受けられますので、ご注意ください。

毎月の引去り額は、毎月20日前後には判明致しますので、ご必要な場合には事務局までお問い合わせ下さい。

第127回 (社)岡山県歯科医師会定時総会公告

本会第127回定時総会を9月25日(日)開催の第160回岡山県歯科医師会定時代議員会が終了後、下記により開催しますのでご通知いたします。

記

- 日 時 平成23年9月25日(日) 午後1時30分(予定)
当日開催の定時代議員会終了後に開催しますので、
ご了承ください。
- 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市北区石関町1-5
- 会議の目的 平成22年度決算に関する件
第160回定時代議員会における決議事項の報告
その他

第160回 (社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第160回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成23年9月25日(日) 午前9時30分
2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市北区石関町1-5

※当日の昼食代を義援金に回させていただきますので、開会時間を30分繰り上げています。

Open the 総務会

羅針盤

会長 酒井 昭則



明日、関西高校が日大三高と準決勝を戦います。県民の一人として是非とも勝って決勝まで駒を進めてほしいと願うばかりです。

高校野球を見ていて一番に感じるの、諦めない姿勢です。一つには、経験が浅いという背景があるからなのかもしれませんが、勝ちたいという純粋な気持ちや母校愛が強く働き、諦めるという気持ちになれないからなのでしょう。しかし、経験を積み重ねるほど早い段階で結果を察知してしまい、プロ野球のように試合途中でもファイティングスピリッツが失われてしまったように見えてしまうことがあります。それが無いから甲子園の高校球児の試合は国民の感動を呼ぶのでしょう。常にアマチュア精神を失わないで諦めない姿勢で事に取り組むことが大切だと思います。

平成23年度 第13回
平成23年 7月 7日(木)
18:30～19:54

1. 会長挨拶

土曜日に社保の審査員・検討委員連絡協議会がありました。他の部署と違うのは、行政との条件闘争と云う側面があるので、社保担当理事は喧嘩が出来なければいけない。喧嘩の仕方にも上手下手があるが、喧嘩上手でなければならない。本日の厚生局との面会に於いても、相手の立場を考えながら一歩も引かないという姿勢に改めて感心しました。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 日学歯 第1回普及委員会 7月1日(金)
- (2) 広報部編集委員会 7月1日(金)
- (3) 社保 審査・検討小委員会 7月2日(土)
- (4) 社保 検討委員会 7月2日(土)
- (5) 学術部正・副委員長会 7月5日(火)
- (6) 医療管理部会 7月6日(水)
- (7) 厚生部文化事業部会小委員会 7月6日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 平成23年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会 7月2日(土)
- (2) 平成23年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会懇談会 7月2日(土)
- (3) 岡山プラザホテルと打合せ 7月3日(日)
- (4) 日学歯 第33回学校歯科保健研修会講師打合せ会 7月3日(日)
- (5) 岡山県医療審議会(医療法人部会)
7月4日(月)
- (6) 医療従事者派遣歯科医師報告会 7月4日(月)
- (7) 岡山県介護保険関連団体協議会総会
7月5日(火)

- (8) 日学歯 第1回学術小委員会第1部会
7月6日(水)
- (9) 日学歯 制度委員会第1回叙勲基準に関する
小委員会 7月6日(水)
- (10) 岡山県へき地医療支援会議 7月7日(木)
- (11) 中国四国厚生局岡山事務所と面会
7月7日(木)
- (12) 福原公認会計士と面会 7月7日(木)

〔学院報告〕

- (1) 修学旅行 6月30日(木)～7月2日(土)

〔国保報告〕

- (1) 理事会 7月5日(火)

3. 行事予定

- 本会行事 50件
- 学院行事 10件
- 国保組合行事 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県医療審議会の開催と出席依頼について
酒井会長

日 時 7月29日(金) 15:30～16:30
場 所 岡山衛生会館

- (2) 平成23年度岡山県歯科技工士国家試験委員の
推薦依頼について

留 任

試験委員 4名
現任者 藤井副会長, 毛利理事, 小野総一
郎, 清水裕雄
推薦期限 7月29日(金)

- (3) 岡山市四師会懇親会の開催と臨席(祝辞)依
頼について

酒井会長

日 時 7月31日(日)
18:30～(受付 18:00)
場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 日本歯科麻酔学会より「歯科治療時の全身的

偶発症アンケート調査」の実施と協力依頼に
ついて

学術対応

締 切 8月末日

- (5) 平成23年度「がん征圧岡山県大会」の開催に
伴う後援名義の承認と大会への参加依頼につ
いて

後援名義は承認 欠席

日 時 9月5日(月) 13:00～15:30

場 所 岡山衛生会館 三木記念ホール

- (6) 平成23年度「岡山県警察友の会」会費納入依
頼について

承 認

- (7) 岡山県難聴者協会より矯正展(バザー)物品
提供協力依頼について

協力 各部会等でもPR 会報にも掲載

バザー開催日 10月22日(土)・23日(日)

提供締切日 10月初め頃

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて

承 認

正会員 ^{こうやま}香山 ^{ゆたか}豊(津山支部)

(7月1日入会)

5. 閉 会(黒木理事)

今日の視点(黒住正三)

今年の夏は6月の終わりから早々猛暑日が続き
電力不足に拍車をかける勢いとなっている。特に
東京・東北電力管内では早くから節電対策が叫ば
れており,昔ながらの扇風機や葎簀などの売れ行
きが伸びているらしい。

我々の管轄の中国電力は特に電力不足と聞いて
いないが,この事実を知って我関せずとはいくま
い。電力の有難さと貴重さを再確認するよい機会
でもある。会館内でも折に触れ「節電の心得」を
浸透させたい。

**平成23年度 第14回
平成23年 7月14日(木)
18:30~20:27**

1. 会長挨拶

机上配布されている読売新聞コピーは、真庭支部木浦正夫先生が写真コンテストで最優秀賞を受賞された記事です。見逃してしまいがちな記事でも、何処か意識の中に歯科医師会のことがあるから某理事の先生の目に留まるのだと思います。土・日に横浜に行ってきましたが、そこでも本会の医療管理担当理事から神奈川県歯科医師会の身元確認作業のコメント付きの写真パネルを見るようにとの指示がありました。思い入れや情熱があるからこそ、色々な所に目が止まるのだと感じています。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 7月7日(木)
- (2) 社保小委員会 7月7日(木)
- (3) 医事処理小委員会 7月7日(木)
- (4) TVせとうちと打合せ 7月8日(金)
- (5) 救急蘇生講習班会打合せ 7月12日(火)
- (6) 広報・会館合同委員会 7月12日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第1回学校保健推進協議会 7月8日(金)
- (2) 損保ジャパン・ジャパン保険と面会
7月8日(金)
- (3) 第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
7月9日(土)~10日(日)
- (4) 支払基金幹事会 7月11日(月)
- (5) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
7月14日(木)
- (6) 集団指導 7月14日(木)
- (7) 県保健福祉部健康推進課と面会 7月14日(木)

〔学院報告〕

- (1) 臨時教務会議 7月8日(金)

〔国保報告〕

- (1) 平成23年度第1回報酬・給与等審議会
7月13日(水)

3. 行事予定

本会行事	53件
学院行事	9件
国保組合行事	2件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成23年度第1回スポーツ医・科学委員会並びに懇親会の開催と出席依頼について

塚本理事

日時 7月29日(金) 18:00 (委員会)

19:00 (懇親会)

場所 岡山ロイヤルホテル

- (2) 大阪歯科大学岡山県同窓会より夏季懇親会の開催と会長臨席依頼について

酒井会長

日時 7月30日(土) 19:00

場所 アカバナ

- (3) 第10回警察歯科医会全国大会の開催に伴うポスターセッションテーマの追加と参加の有無について

警察歯科医会対応

追加テーマ「東日本大震災における取組み」

参加締切り 7月30日(土)

実施日時 11月4日(金)

13:00~18:00 (予定)

会場 盛岡グランドホテル

- (4) 第2回岡山県歯科保健計画策定作業部会の開催と出席依頼について

全員出席

日時 8月4日(木) 14:00~16:00

場所 備前保健所

案 内 平岩常務理事, 横見理事, 角谷委員長

- (5) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 8月25日(木) 14:00~16:00

場 所 三光荘

- (6) 平成23年度第1回岡山県食の安全・食育推進協議会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 8月30日(火) 14:00~16:00

場 所 岡山県庁

- (7) 平成23年度中国地区歯科医師会連合会負担金及び中国地区歯科医学大会負担金の送金依頼について

承 認

- (8) 平成23年度中国地区歯科医師会連合会功労者表彰候補者の推薦依頼について

推薦人数 岡山県 4名

推薦期日 8月22日(月)

- (9) 第39回産業医学講習会の開催と会員周知依頼について

会報へ掲載

期 日 9月29日(木)~10月1日(土)

場 所 日本歯科医師会会議室

受講料 日本歯科医師会会員 無料

締 切 9月2日(金)

- (10) 平成23年県民健康調査検討委員会委員の就任依頼について

黒住副会長

- (11) 茨城県歯科医師会より「歯の衛生に関するポスターコンクール」等の実施状況についてのアンケート調査協力依頼について

公衆対応

- (12) 第58回岡山県学校保健研究大会の開催と会長臨席依頼について

会長代理は平岩常務, 黒住副会長代理は恵谷

委員長

日 時 8月4日(木) 10:00~11:00

(開会行事, 表彰式)

場 所 玉野市総合体育館

5. 閉 会 (田頭理事)

今日の視点 (藤井龍平)

このところの超円高及び金価格の高騰は天井知らずである。今、日本は東日本の復興・再興に向けて全力投球しなければならない時期で、これでは日本の産業界を下支えして来た中小企業（特に輸出関連）は転覆してしまいそうである。政府・日銀には世界と協調しての早急な対応が望まれる。

この影響は金・パラジウム合金の投機的異常高騰に関係しており、日歯も代替品を早急に世に出すべく対応すべきであろう。

平成23年度 第15回
平成23年 7月28日(木)
18:30~20:58

1. 会長挨拶

昨日、損保ジャパン等と協議会を行った時の話ですが、東日本大震災に関して政府が取りまとめた数字では、全壊10万戸、半壊11万戸、一部損壊44万戸が何らかの被害を受けたとのことでした。

損保業界は73万件の保険請求で、1兆7千億円を支払ったそうです。改めて被害の甚大さを感じています。地震保険の加入率、岡山16%、広島24%。平均は23%とのことでした。損保業界も震災に対ししっかりと積極的に対応していると感じた反面、中国の新幹線事故の対応は怖いと思いました。あたりまえのことですが中国に比べると日本は成熟した国と改めて感じています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 7月14日(木), 20日(水)
- (2) 裁定部委員会 7月15日(金)
- (3) 選挙管理委員会 7月15日(金)
- (4) 学術部生涯研修セミナー打合せ
7月19日(火)
- (5) テレビせとうちと打合せ 7月21日(木)
- (6) 社保小委員会 7月21日(木)
- (7) 医療管理部小委員会 7月25日(月)
- (8) 公衆衛生部小委員会 7月25日(月)
- (9) 厚生部共済事業部会幹事会 7月26日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第1回訪問看護推進協議会 7月15日(金)
- (2) 岡山県警との打合せ 7月15日(金)
- (3) 社保研修会 7月16日(土)
- (4) 日学歯 三役会 7月20日(水)
- (5) 日学歯 理事会 7月20日(水)
- (6) 第35回中国地区口腔公衆衛生協議会
7月21日(木)
- (7) 個別指導 7月20日(水)
- (8) 倉敷歯科医師会救急蘇生講習会 7月21日(木)
- (9) 福祉共済会第1回理事会 7月22日(金)
- (10) 中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員
合同会議 7月23日(土)
- (11) 平成23年度歯科助手資格認定講習会
7月24日(日)
- (12) 岡山市歯会と面会 7月25日(月)
- (13) 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
7月26日(火)
- (14) 摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会
閉講式 7月27日(水)
- (15) 損保ジャパン・ジャパン保険との懇談会
7月27日(水)
- (16) 岡山市内連合会説明会 7月27日(水)
- (17) 第33回学校歯科保健研修会 中国・四国プロ

ック 7月28日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 連盟三役会 7月14日(木)
- (2) 日歯連盟 第2回会員対策委員会
7月15日(金)
- (3) 柚木みちよし復興・防災シンポジウムチャレ
ンジ2011 7月18日(月祝)
- (4) 日歯連盟 理事会 7月22日(金)
- (5) 連盟打合せ 7月22日(金)
- (6) 逢沢一郎政経セミナー 7月23日(土)

〔学院報告〕

- (1) 前期末試験 7月19日(火)~28日(木)

〔国保報告〕

- (1) 第69回通常組合会 7月27日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 岡山支部 井上 翠先生ご逝去
7月24日(日) 104歳

3. 行事予定

- 本会行事 53件
- 連盟行事 県歯9件, 日歯3件
- 学院行事 15件
- 国保組合行事 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 大阪歯科大学・朝日大学・明海大学 三大学
歯学部同窓会役員懇話会の開催と会長臨席依
頼について
酒井会長出席
日 時 9月24日(土) 19:00
場 所 「一扇」
- (2) 『教育時報』(平成23年10月号)原稿執筆の依
頼について
黒住副会長
締 切 8月19日(金)
依 頼 黒住副会長
- (3) 都道府県歯科医師会広報担当理事連絡協議会

の開催と派遣依頼について

医療管理対応

東原理事

締切 8月19日(金)

日時 9月28日(水) 14:00~17:00

(4) 本会会館使用申込について

場所 歯科医師会館

①日時 8月20日(土) 19:00~22:00

(4) 岡山県障害者スポーツ協会より寄付依頼について

承認

主催 東京歯科大学同窓会

例年通り

②日時 11月12日(土) 19:00~22:00

〔検討事項〕

学術秋季あり、日程変更

(1) 平成23年度各国税局管内税務指導者協議会の開催について

主催 明海大学歯学部同窓会

予定

(5) 本会入会申し込みについて

正会員 ^{いのうえ}井上 ^{ひろし}弘志 (岡山支部)

日時 10月24日(月) 14:00

※平成23年2月18日 県外転出の為、退会

場所 広島県歯科医師会館

5. 閉会 (藤井副会長)

(2) 第3次おかやま夢づくりプラン (仮称) 骨子に対する意見について

今日の視点 (田頭一晃)

「8020健康長寿社会の実現」のP9の4に

社保担当理事として4ヶ月が経過したが、まだまだ何も目にみえる成果をだせていないのが現状である。今後も会員益を追求すべく全身全霊を傾け事業を遂行していきたい。

締切 7月29日(金)

(3) 岡山県肝炎対策計画の策定に関する意見の聴取について

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

9月	4日(日)~5日(月)	11日(日)	18日(日)	19日(月・祝)	23日(金・祝)	25日(日)
	×	○	×	×	×	○
	職員リフレッシュ	10:00~12:00				9:30~14:00
10月	2日(日)	9日(日)	10日(月・祝)	16日(日)	23日(日)	30日(日)
	○	×	×	×	×	×
	9:30~13:00					

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

第62回中国地区歯科医学大会ご案内

■歯科医学大会

期 日 平成23年10月22日(土)・23日(日)

会 場 第1日目 ホテルニューオータニ鳥取 アクティビル3F「鶴の間」

(鳥取市今町2丁目153)

第2日目 鳥取県歯科医師会館 (鳥取市吉方温泉3丁目751-5)

日 程

日 時	行 事 等
10月22日(土) 15:30～ 16:40～17:20 17:30～19:30	受付開始 記念式典並びに功労者表彰 第62回中国地区歯科医学大会懇親会
10月23日(日) 10:00～10:15 10:15～12:15	開会・挨拶 第1講演 『口腔粘膜疾患の診断ポイント ～スクリーニングから「口腔癌検診」まで～』 東京歯科大学教授 柴原孝彦
13:00～15:00	第2講演 『歯冠修復と接着 ～接着力と歯科臨床～』 日本大学歯学部教授 松村英雄
15:00～16:00	ディスカッション (日歯生涯ICカードをご持参下さい。)

■懇親会

日 時 平成23年10月22日(土) 17:30～

会 場 ホテルニューオータニ鳥取

会 費 15,000円

■宿泊先

宿 泊 先	料 金 (朝食付き・税込)	所 在 地
ホテルニューオータニ鳥取	シングル 10,000円	鳥取市今町2丁目153 電話 (0857-23-1111)

■参加申し込みについてのお願い

参加ご希望の先生は、岡山県歯科医師会事務局まで申し込み書をご請求下さい。

締切日 9月28日(水)

Monthly Dental News Review (85)

平成23年

7月14日(木) ▶ 歯科用貴金属価格 15品目中12品目を引き上げ
 中医協総会 純金地金が4千円台突入

15日(金) ▶ 就業歯科衛生士数 22年末で10万人突破
 厚労省 歯科技工士数は40,50歳台が増加

20日(水) ▶ 歯科医院 上半期で7件が倒産
 帝国データバンク調べ

25日(月) ▶ 歯科国試 出題形式を一部変更
 来年度から計算問題等導入

中医協は13日に総会を開き、歯科用貴金属価格について10月から15品目中12品目の引き上げを了承した。金やパラジウムの市場実勢価格の変動に伴う改定。

平成22年末の就業歯科衛生士数は10万3180人で初めて10万人を突破した。歯科技工士数は3万5413人、歯科技工所数は1万9443施設。厚労省が12日に公表した平成22年衛生行政報告例(就業医療関係者)結果の概況で明らかになったもの。歯科技工士数の年齢別では20代、30代前半が減少し、40代、50代以上の増加傾向が続いており、将来的に深刻な歯科技工士不足に陥る可能性が考えられる。

帝国データバンクによる2011年上半期(1~6月)の歯科医院の倒産件数は累計で7件、負債総額は4億5千万円となった。前年同期に比べ件数では1件の減だが、負債額は5億6200万円と半分以上に減った。
 11年の月別倒産件数は4月が3件で最も多く、5月の0件を除くと後は1件ずつとなっている。負債額では1件の3月が1億5千万円と最も多く、4月は1件の2月と同じ1億円となっている。
 歯科の負債総額が前年同期の半分以下に減っているのは前年の5月のように倒産件数2件で7億円といった大型の倒産がなかったためと考えられる。

平成24年2月4、5の両日に実施される第105回歯科医師国家試験から問題の出題形式が一部変更される。日本歯科医師会の宮村一弘副会長が21日の定例会見で報告したもので、計算問題や多選択肢形式問題を導入する。出題形式の変更は、厚労省のホームページの「資格試験」で公表されている。

第105回歯科医師国家試験から導入する出題形式例

計算問題

1歳6か月児歯科健診審査の結果を表に示す。

齲蝕罹患型	O ₁	O ₂	A	B	C
人数	12	28	6	3	1

齲蝕有病者率を求めよ。
 解答: (1) (2) %
 (記入例:20の場合、(1)2 (2)0)

多選択肢形式
 (6つ以上の選択肢から1つの正解を選ぶ問題)

伴性劣性遺伝疾患はどれか1つ選べ。

a. 血友病	e. 色素性乾皮症
b. Down症候群	f. 神経線維腫症
c. 口唇・口蓋裂	g. Marfan症候群
d. 骨形成不全症	

26日(火) ▶ 歯科医の参画求める

日歯が メディカルチェックや
体育協に 支援チームで

国民体育大会へのメディカルサポートチームに歯科医師の参加枠を認めることや、同参加選手に歯科のメディカルチェックが実施できるようにするなどとした要望を日本歯科医師会が日本体育協会の張富士夫会長に、21日付で提出した。国体への歯科医師の参加については、6月25日に開催したスポーツ歯科医学会学術大会で、日本スポーツ・健康づくり歯学協議会の杉山義祥会長が、スポーツ基本法に「歯学」が盛り込まれたのを受け、スポーツ歯科普及の

ため、「国体に照準を合わせた協議会開催を検討していく」としていた。「スポーツにおける歯科の関わりについて」と題した要望では、歯や口の健康を守る重要性について、身体のバランスを取る機能があり、人が生きるため、豊かな生活を支え、健全な社会を形成するためとした。そして学校体育、生涯スポーツ、競技スポーツなどでの活動目的達成には、科学的視点からもスポーツ振興においても歯・口の諸機能は重要な領域と指摘。

27日(水) ▶ 医療施設等 歯科も交付対象に
災害復旧補助金

北海道・東北地区歯担当理事協が日歯に要望

北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会が23日に、福島市の福島ビューホテルで開かれ、東日本震災に伴う災害医療における歯科の位置付けや社会保険、地域保健分野でそれぞれが抱える課題などについて協議した。会長・専務理事の会合では、被災県歯が厚労省の医療施設等災害復旧費補助金の交付対象に歯科診療所が該当しない窮状を訴え、歯科診療所も補助対象になるよう日歯らに求めた。医療施設等災害復旧補助金は暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波、噴火などの自然現象により被害を受けた施設に対し交付する。阪神・淡路大震災の時に設けられたもので、対象は公的医療機関施設、へき地診療所、政策医療実施機関施設、看護師等養成所、理学療法士等養成所、救急救命士養成所、歯科衛生士養成所、地域医療研修センターなどとなっている。

28日(木) ▶ 日歯入会金 15万円を1万円に減額

大久保全歯懇で入会対策の考え示す
日歯会長

日本歯科医師会の会員数が平成19年度の6万5145人をピークに減少に転じている。同会の大久保満男会長は入会促進の方策として、日歯の入会金15万円を1万円に減額するとの考えを明らかにした。(略)

一方、大久保会長はあいさつの中で、東日本大震災での会員の被災地における身元確認から歯科治療、口腔ケアまでの現場作業や、3億円を超える義援金など、物心両面からの支援に感謝した。震災での死者は現在1万5千人を超え、遺体の半数近くが歯科所見で身元確認されている。大久保会長はこうした現場での歯科医師の活動状況を説明し、宮城県石巻市で1日に1千人の遺体があがり、歯科医師が不眠不休で身元確認を行ったことでは、「歴史上、かつてなかったこと」と述べた。そして、身元確認の役割について、「遺族の元に遺体を返し、アイデンティティー喪失を最後のところで回復すること」と話した。

第4回 社会保険部検討委員会報告

平成23年7月2日(土) 15:00~16:00

1. 報告

(1)6月新入会員 3名

(2)社会保険部小委員会 6月8日(水) 20:00, 6月15日(水) 20:00, 6月23日(木) 19:00

(3)支払基金幹事会 6月13日(月) 14:00 酒井 会長

・平成23年3月診療分

前年同月対比 支払額 99.9% 件数 100.7%

前月対比 支払額 114.9% 件数 113.4%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年2月診療 岡山県 1,301.5点 全国平均 1,286.2点

平成22年2月診療 岡山県 1,319.0点 全国平均 1,305.6点

前年同月対比 岡山県 98.7% 全国平均 98.5%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年2月診療 岡山県 1,035.8点 全国平均 1,084.7点

平成22年2月診療 岡山県 1,066.1点 全国平均 1,088.8点

前年同月対比 岡山県 97.2% 全国平均 99.6%

(4)国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成23年2月診療 国保 1,367.5点 後期高齢者 1,558.4点

平成22年2月診療 国保 1,387.3点 後期高齢者 1,592.2点

前年同月対比 国保 98.6% 後期高齢者 97.9%

(5)中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

6月28日(火) 13:30 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 2 医療機関

(6)平成23年6月保険医療関係機関連絡会議

6月30日(木) 14:00 薬業会館 西岡 理事

(7)社保相談窓口報告

(8)その他

2. 行事予定

(1)平成23年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会 7月2日(土) 16:00 5F ホール

(2)中国四国厚生局岡山事務所と面会 7月7日(木) 16:30

(3)社会保険部小委員会(講習会スライド作成) 7月7日(木) 20:00 第5会議室

(4)2011年8月支部社保講習会 8月~9月中旬 各支部開催

3. 協議

(1)検討委員会からのお知らせ

(2)平成23年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会協議題について

平成23年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会報告

平成23年7月2日(土)岡山県歯科医師会館5階大ホールにおいて、今年度第1回の審査委員・検討委員連絡協議会が開催されました。本協議会は両審査会間における審査基準の統一を図る、また両審査会から保険請求のヒントを提示していただき会員の保険請求に役立てる、といった目的で年2回程度開催されています。今年度は2年に1度の審査委員の交代時期にも当たっており、新たな顔ぶれでの協議会となりました。

伊丹義明常務理事による開会、酒井昭則会長の挨拶に続き、協議が行われました。

今回の協議は主に両審査会からの提出議題について、検討がなされました。一部の協議題については、両審査会間で審査基準の完全な一致が困難なものもありましたが、実際に保険請求を行う会員に極力混乱が生じないよう配慮したいという姿勢は協議の中で両審査会の審査委員から十分に伝わってきていました。協議事項における決定事項については、後日「検討委員会からのお知らせ」で報告致します。

そして、協議会出席者より質問・要望事項が挙がりました。内容としましては、①連絡協議会の目的の明確化②県歯とは異なる指導医療官の見解に対する県歯の対処③集団的個別指導に対する県歯の対処などについてです。集団的個別指導については、選定基準がレセプト平均点高位となっており、努力して点数アップした会員が集団的個別指導に選定されるという現状は受け入れがたいといった意見も聞かれました。県歯としては、選定基準の見直しを厚労省に訴えかける、また各種指導への厚生局の対応についても会員の立場に立ち申し入れを行っていく旨の考え方が示されました。

両審査会は医療機関にとって開かれた審査会であるべきと考えます。毎月のレセプトの中で納得のいかない返戻、あるいは査定減点については各支部の検討委員にぜひご相談いただきたいと思えます。必要があれば、検討委員会として対応して参ります。

(委員長 後藤弘幸)

～ 審査委員一覧 ～

平成23年6月1日～

支払基金

学識経験者 大島道雄(玉島), 伊丹義明(岡山), 小橋進(岡山), 友澤賢(岡山)
 保険者代表 正村博行(玉野), 壺内智郎(岡山), 浅海淳一(岡大), 高木慎(岡大)
 鈴木康司(岡大)
 診療担当者代表 松三洋夫(児島), 鈴木勝己(井原), 平滋之(津山), 小見山信(倉敷)
 武用光正(和気)

国保連合会

公益代表 名越資幸(新見), 大村満晴(岡山), 石戸善一郎(津山 ※兼: 介護給付費)
 保険医代表 竹谷雅之(吉備), 佐藤一夫(岡山), 皆木克朗(津山)
 保険者代表 後藤弘幸(都窪), 船曳洋司(倉敷), 岡本公宣(赤磐)

() は支部および所属 敬称略

第35回 中国地区口腔公衆衛生協議会



平成23年7月21日(木)午後2時より鳥取市のホテルニューオータニ鳥取において、第35回中国地区口腔公衆衛生協議会が開催されました。当番県の鳥取県歯科医師会の樋口会長の挨拶に続き、来賓として出席された参議院議員 石井みどり先生、厚生労働省 医政局歯科保健課歯科医師臨床研修専門官 林 直治先生、厚生労働省 医政局歯科保健課長補佐 白賀のり子先生、

日本歯科医師会 常務理事 佐藤 保先生の挨拶・紹介の後、協議へ移りました。

この協議会には中国5県の各歯科医師会及び行政（健康福祉部・教育委員会）の関係者が出席し、各県から提出された事前質問を中心に活発な討議が行なわれました。

（産業歯科関連）の「事業所における歯科保健事業（歯科検診）の実施方法、取り組みについて」という鳥根県から提案された議題からは、各県とも事業場における歯科健診の介入の困難さが感じられました。石井みどり議員が発言をされましたが、労働安全衛生法等の抜本的な改革がないと難しい問題です。

（学校歯科関連）の「学校歯科健康診断等により児童虐待の発見、防止に繋がった事例等について」という岡山県から提案した議題に対して、学校健診における事例報告はありませんでしたが、診療所における発見事例が報告されました。日学歯のハンドブックを参考に学校歯科健診での虐待の早期発見とともに、診療室における発見、そして学校、児童相談所などとの連携の必要性などが議論されました。

（県・市町村事業関連）では、「在宅歯科医療連携室体制整備事業」に関する議題が鳥根県より提出されましたが、国からの単年の補助事業で今年度の内示が未だないこともあって各県とも苦慮している状況でした。

（歯科医師会事業関連）では「東日本大震災被災地への歯科医療従事者の派遣についての、現況及び今後の見通しについて」という山口県の質問に対し、日本歯科医師会 佐藤常務理事 より「被災地への歯科医療従事者の派遣は、今月をもって終了とする」との報告とともに、佐藤常務理事が震災発生時、岩手県歯科医師会の専務理事を担当していたこともあり、日歯及び被災地を代表しての御礼を述べられました。

最後に今年3月、一般社団法人の認可を受けた鳥取県から「各県の公益法人化の取り組みに関して」の質問に、鳥根県、広島県、岡山県の3県は25年度からの一般社団法人化に向けて準備していると回答、山口県は今年10月に公益社団法人の申請予定で準備をしていると回答されました。日本歯科医師会も公益社団を目指し準備中とのことでした。

（委員長 角谷真一）

岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のお知らせ

日 時：11月12日(土) 19:00~21:00

演 題：「子どもたちの健やかな成長のために」

子どもの不正咬合について — 一般歯科医に伝えたい考え方と早期発見のポイント —

講 師：井上 裕子 (いのうえ やすこ) 大阪府開業

成人の不正咬合の患者さんから、「子どもの時から、ずっと歯医者に通っていたのになぜ？」とか「学校健診は毎年受けていたのに、なにも言われなかった」などと言われたら、先生方はどう説明されますか？ 患者さんからの指摘がなかったとしても、子どもの不正咬合の芽に気がつき、どう対応すべきか悩んでいる先生方も、多いかも知れません。

確かに、学校健診の項目には、顎関節や不正咬合があります。日常の悪習慣に対してアドバイスしたり、不正咬合の芽をいち早く発見できる立場にあるのは、ホームドクターや学校歯科医ではないでしょうか？ 今回の講演では、一般歯科医にとって、子どもたちの健やかな成長の手助けが出来るポイントとそのための考え方についてお話ししていただきます。

井上先生のこのテーマの論文が、2009年の10月号の日本歯科医師会雑誌に載っていますので、ぜひ御目通しください。日歯雑誌がお手元になくても、日本歯科医師会ホームページのE-system「教材研修を探す」から見る事が出来ます。

報 告

学 術 部

◎第2回正副委員長委員会：6月7日(火)

1. 倉敷支部救急蘇生講習会打ち合わせ
2. 図書宅配貸出しの現状
3. 岡山県歯科医師会生涯研修セミナータ
イムスケジュール、実習内容の検討

◎県庁保健福祉部医療推進課との打合せ

(平岩, 南, 毛利) : 6月8日(木)

◎学術小委員会 (毛利, 清水, 小野)

: 6月17日(火)

1. 秋季歯科医学大会講師の検討

◎岡大麻酔科宮脇教授打合せ (岡大・毛利,

清水, 宮脇) : 6月22日(水)

◎NPO救命おかやま記念講演会 (毛利, 清水,

小野, 矢尾, 小川, 定兼, 竹谷) : 6月24日(金)

◎日本スポーツ歯科医学会学術大会 (千葉市

文化センター・毛利) : 6月25日(土), 26日(日)

◎第3回学術部正副委員長会：7月5日(火)

1. 倉敷支部救急蘇生講習会講師、プログラ
ム, 役割分担
2. 生涯研修セミナー告知, 準備品の検討
3. 秋季歯科医学大会講師決定, 依頼状,
講演内容について

◎第2回救急蘇生講習班会：7月12日(火)

1. AHA2010について
2. ICLSコースについて
3. 倉敷支部救急蘇生セミナー最終打ち合
わせ, 持参品チェック

◎岡山県歯科医師会生涯研修セミナー器材打

合せ (毛利, 清水, 宮脇) : 7月19日(火)

◎倉敷支部救急蘇生講習会 (出席者: 57名)

: 7月21日(木)

第52回日本歯科医療管理学会に参加して

平成23年7月9日(土)、10日(日)に、神奈川県歯科医師会館にて開催された日本歯科医療管理学会に参加してきました。16題の一般口演と17題のポスター発表に加えて、急遽、東日本大震災の被害状況に関するポスター発表が追加されていました。

岡山県歯科医師会からは、2題の口演発表を行いました。

医療管理部からは、城山副委員長が「岡山県歯科医師会会員の院内感染防止対策に関する意識調査 —第5次医療法改正前後4回のアンケート結果—」について発表しました。このテーマは、我々医療管理部が継続的な事業として平成18年より会員歯科医院での院内感染防止の実情をアンケート調査により分析し、医療法の改正に対応すべく問題点や今後の課題等を会員に啓発しているものです。こういった集団的かつ継続的な報告は全国的にも例が少なく、会場からも多くの高い評価を頂きました。地道な努力により、会員の意識変容が起こったり、今年から始まった岡山、倉敷での医療監視がきっかけとなり、各医院での院内感染防止対策のレベルの向上に影響を与えることに期待したいと思います。食の安全と共に医療の安全は、国民生活において欠くことのできない重要な課題であることを我々医療従事者は意識したいと思います。



また、公衆衛生部、医療管理部から、平岩常務理事が「歯科往診サポートセンターを核としたネットワークの確立 —設立から半年間の取組み—」と題した発表を行いました。昨年より本会事業としてスタートしたサポートセンターの仕組みと現状について発表しました。発足直後でまだまだ多くの問題を抱えてはいるものの、今後の県民に対する歯科往診サポートセンターを核とした

ネットワーク構築を期待される声会場から多く聞かれました。

また、今回の目玉として、日本歯科医師会の大久保満男会長による「8020健康長寿社会達成のための戦略と戦術」と題した基調講演がありました。8020健康長寿社会達成へ向けての日本歯科医師会の新たな考え方やビジョンの説明とともに、それぞれの地域や歯科診療所における、かかりつけ歯科医機能の充実などに向けての期待や要望について、熱く講演されました。

そして、基調講演後のシンポジウムでは、二日間に亘って「新たな8020健康長寿社会達成へ向けての具体的な取り組み」、「かかりつけ歯科医機能充実に向けた情報提供の在り方」について、多数の分野の専門家や会場の参加者で熱のこもった討論が行われました。

学会での内容はもちろんですが、その他にも大変多くの実りのあるものとなりました。これらの内容を今後の本会事業に活かすことが出来ればと思います。

(副委員長 宇治郷好彦)

医療管理ニュース

患者さんは気になってますよ!!**診療室の放射線管理**

東日本大震災による福島第一原発の放射能漏れに対する報道が、毎日のようにニュースや紙面を賑わしています。福島近隣の地域では、行政のみならず市民団体、また個人レベルでも放射線量の測定が行われています。放射線に対する危険性はもちろんですが、患者さんは歯科で使用するエックス線に対しても少なからずの不安を持っています。この機会に、是非、診療室の自主点検を行いましょう。

診療室における放射線装置関係の管理については、医療法、電離放射線障害防止規則などにより定められています。以下の項目を確認しておきましょう。

患者さんに対してだけでなく、スタッフに対してもしっかりとした安全管理が必要です。

エックス線診療室の管理

1. 放射線管理区域の表示がありますか
2. 使用時にエックス線診療室の出入り口に「使用中」の表示がありますか
3. 放射線防御が的確に行われていますか。また室外に操作する場所を設けていますか
4. 従事者の被ばく線量が測定され、記録が保存されていますか
5. 放射線漏洩線量の測定が行われ、記録が整備されていますか
(6か月を超えない期間毎の測定が義務。記録は5年間保存)
6. 職員の健康診断が行われていますか

県歯では、現在3台のサーベイメータを貸出し用に保有しています

『まずは、測定』

診療室の放射線漏洩線量を測定下さい



【サーベイメータの貸出しは】

事務局（TEL 086-224-1255 担当 草場）までお問い合わせ下さい

平成23年度 レクリエーション大会 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

釣 り

○日 時 平成23年10月9日(日)

○集合場所 児島元浜港 午前6時

○対 象 会 員

○参加費 2,000円(船代込み)

○締め切り 9月16日(金)

・タイ, タチウオ狙い(変更あり)

エサはこちらで用意しますが, 仕掛けは各自ご持参下さい。

・悪天候中止, 小雨決行

ゴ ル フ

○日 時 平成23年10月30日(日)

9:00 集 合

9:23 アウト・イン同時スタート

○場 所 鬼の城ゴルフ倶楽部

総社市奥坂666 TEL 0866-99-8010

○対 象 会 員(定員48名)

○参加費 2,000円

○締め切り 10月15日(土)

☆ 同封FAXシートにて各締切日までにお申し込み下さい

倉敷支部

救急蘇生講習会



平成23年7月21日倉敷歯科医師会館において、県歯学部救急蘇生講習班の先生（12名）をインストラクターにお願いし救急蘇生講習会が開かれました。当支部より45名（受講者35名、オブザーバー10名）の参加があり、総勢57名と熱気のある講習会となりました。

まず実習に先立って講義があり、BLSの重要性（人間の脳は呼吸が止まって4～6分で低酸素による不可逆的な状態に陥る、倉敷市においては救急車到着時間の平均が約7分なので、その場に居合わせた人が、いかに早期のBLSを行うかが救命率に大きな影響を与える）、AHA2010ガイドラインの変更点（胸骨圧迫の重要性）等、興味深いお話を伺いました。

次に10班に分かれマネキンを用いて人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの使用の実習を行い、後に3班に分かれて小児、乳児のBLSと気道異物除去（ハイムリック法、小児、乳児には背部叩打法）をそれぞれマネキンを用いて実習しました。

インストラクターの先生方には、熱心に優しく指導していただき、それに触発されて受講生も真剣な中にも和気藹々とした実習を経験でき、充実した時間が過ごせたと思います。

救急蘇生が必要な事態は、そうそう起こりませんが、いざ起こった時、それにいかに的確に対応できるかできないかでは、結果は全く違ったものになります。救急蘇生の重要性を改めて認識した有意義な講習会でした。ありがとうございました。

（モニター 岡本 豊）



「本の力」

岡山支部 浜崎 健介

「リレー随筆」のお話を頂いた時、文章を書くのが苦手な自分に務まるか心配でしたが、自分を見つめなおす良い機会とも思い今回務めさせていただきます。

まだまだ歯科医師としても人間としても未熟な私ですが、この約35年の人生のなかでも転換期が二度ほどありました。

一度目は高校卒業後、博多の予備校で過ごした1年間です。岡山で平凡にのんびり育った私にとって、刺激的な街や人々との出会いが毒にも薬にもなって今の自分があると思っています。

二度目は卒後東京で勤務医をしていた30才前後の、自分の将来について考えていた時期です。ある患者さんに司馬遼太郎の本を勧められ、初めて手にしたのが「燃えよ剣」新撰組副長の土方歳三を主人公とした歴史小説でした。それまでにも新撰組の本などは読んでいましたが、作中の人々の息遣いまで感じたこの本との出会いが司馬遼太郎の世界への入口でした。あっという間に読み終えると他の司馬作品も読み漁り、今覚えているところで「功名が辻」「義経」「梟の城」「峠」「項羽と劉邦」「国盗り物語」「世に棲む日日」「北斗の人」「俄」「尻啖え孫市」「大盗禅師」「夏草の賦」「箱根の坂」「戦雲の夢」「播磨灘物語」「坂の上の雲」など……。どの作品も膨大な資料を基に書かれていて、時にはフィクションで、時には日本史に一石を投じるような作品です。自分の進む道に迷っていた当時の私には、司馬作品の登場人物たちの情熱や欲望、その行動力が眩いほど輝いて見えました。



と、ここで今まで読んだ中でのマイベスト3冊を発表したいと思います。

第三位「尻啖え孫市」雑賀孫市を主人公とした歴史冒険活劇です。

第二位「坂の上の雲」日清、日露戦争を描いた司馬作品の代表作です。

そして栄えある第一位は「国盗り物語」齊藤道三～織田信長の話です。

この三冊はどれも甲乙つけがたかったのですが、読んでいてワクワクする順番にしてみました。

ハッピーエンドばかりではないのですが、一事を成すためにその人生を駆け抜ける登場人物達に、まだ自分の道を探していた私は背中を押してもらえた気がします。今は、開業して落ち着いたら読もうと楽しみにしておいた「竜馬がゆく」を読んでいる途中ですが、この坂本竜馬が幕末維新を先導する姿は、活字でありながらも生き生きとしていて、もう一度私の背中を押してくれる気がしています。

次回は神野 恵 先生（岡山支部）をご紹介します。

歯科技工士を求人される先生へ

来春卒業予定の2年生が、卒業・国家試験を目指し日々勉強、実習にと励んでおります。

本年も、学生の就職を決定する時期が参りましたので、求人を希望される先生方はお早めに下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

オープンキャンパスの開催について

下記日程にてオープンキャンパスを行います。お知り合いの方で歯科技工士を志している方がおられましたらご案内の程よろしくようお願い申し上げます。

尚、募集定員になり次第、説明会は中止となりますので電話でご確認下さい。

【日 時】平成23年 9月10日(土)、9月25日(日)、10月30日(日)、11月26日(土)、12月25日(日)

平成24年 1月7日(土)、2月5日(日)、3月17日(土)〔いずれも9時30分から13時まで〕

【場 所】岡山市北区櫛津2182 岡山歯科技工専門学院

平成24年度 入学試験について

【募集人員】 20名(男・女) 【修業年限】 2カ年

【出願期間と入学試験日】

入試区分	願書受付期間	試験日	合格発表	
第1次募集	特別推薦	H23/10/3(月)~H23/10/13(木)	H23/10/16(日)	H23/10/18(火)
	推 薦			
	一 般			
第2次募集	特別推薦	H23/11/7(月)~H23/11/17(木)	H23/11/20(日)	H23/11/22(火)
	推 薦			
	一 般			
第3次募集	推 薦	H23/12/5(月)~H23/12/15(木)	H23/12/18(日)	H23/12/20(火)
	一 般			
	推 薦			
第4次募集	推 薦	H24/1/16(月)~H24/1/26(木)	H24/1/29(日)	H24/1/31(火)
	一 般			
	推 薦			
第5次募集	推 薦	H24/2/6(月)~H24/2/16(木)	H24/2/19(日)	H24/2/21(火)
	一 般			
	推 薦			
第6次募集	推 薦	H24/2/27(月)~H24/3/8(木)	H24/3/11(日)	H24/3/13(火)
	一 般			
	推 薦			

試験科目	特別推薦	・面接 ・書類審査
	推 薦	・小論文 ・工作 ・面接 ・書類審査
	一 般	・国語総合 ・工作 ・面接 ・書類審査
<p>■定員になり次第募集を停止します。 ■欠員が出た場合は、随時追加募集をします。</p> <p>■入試関連資料のご請求は下記までご連絡下さい。</p>		

歯科技工士の求人・オープンキャンパス・入学試験等に関する問合せ先

岡山歯科技工専門学院 〒701-1202 岡山市北区櫛津2182

Tel : (086) 284-4905 Fax : (086) 284-5697

E-mail : odts@mx9.tiki.ne.jp URL : http://www9.tiki.ne.jp/~odts/

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願ひします。

ほん だ こう そう
本 多 浩 三



真庭支部
本多歯科医院
〒716-1411 真庭市上水田3826-1
TEL (0866) 52-3355
FAX (0866) 52-3388

生年月日 昭和52年6月28日 (34歳)
出身大学 日本大学松戸歯学部
経歴・職歴 岡山大学病院第一口腔外科 研修医, 岡山大学病院第一口腔外科 医員, 川崎医科大学附属川崎病院 歯科・口腔外科 医員, 川崎医科大学附属川崎病院 歯科・口腔外科 医長, 岡山市 はなふさ歯科医院勤務, 真庭市にて開業, 現在に至る
入会日 平成23年7月1日
趣味 運動全般
抱負 右も左も分からない若輩者ですので皆様から御指導頂きながら地域医療に少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思ひます。

おお まえ まさ のり
大 前 正 範



津山支部
北歯科医院
〒709-4603 津山市中北下1269-9
TEL (0868) 57-2025
FAX (0868) 57-2121

生年月日 昭和50年12月13日 (35歳)
出身大学 大阪歯科大学・大阪歯科大学大学院
経歴・職歴 平成16年 大阪歯科大学 大学院卒業 博士(歯学) 授与 大阪歯科大学 非常勤講師, 兵庫歯科学院講師
平成17年 岡山大学 歯科保存修復学分野 助手
平成19年 岡山大学病院 助教
平成20年 中四国 歯科医師臨床研修医 指導医
平成21年 北歯科医院勤務
平成21年 日本歯科保存学会歯科保存治療専門医
平成23年 北歯科医院 院長
現在に至る
入会日 平成23年7月1日
趣味 ゴルフ・車・旅行
抱負 このたびは岡山県歯科医師会に入会させて頂き, ありがとうございます。県歯科医師会の諸先輩方にご迷惑をおかけしないように精いっぱい頑張っていきますので, ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願ひします。

平成23年度労働衛生コンサルタント試験受験講習会のご案内

1. 主 催 日本労働衛生研究協議会
2. 後 援 社団法人日本歯科医師会
3. 日 時 平成23年11月5日(土) 午後1時～5時
4. 場 所 歯科医師会館（東京都千代田区九段北4-1-20）
5. 対 象 日本歯科医師会産業医学講習会修了者
6. 受 講 料 受講料（資料代等）は日本歯科医師会会員 3,000円
日本歯科医師会未入会者 8,000円とし、当日持参。
7. 申込方法 所定の用紙により、日本労働衛生研究協議会にFAX送信することとする。
この申込みをもって手続きを完了し、受講票の送付等を行わない。
FAX 047-482-9888（伊澤歯科医院）
8. 申込受付期間 平成23年10月28日(金)までにお申し込み下さい。
※ただし、本年度開催の産業医学講習会が初受講となる受講予定者は、同講習会修了後の申込みとなります。
9. 主なプログラム
 - (1) 受験の心構え
 - (2) 受験体験談
 - (3) 労働衛生コンサルタント活動の実際
 - (4) 作業環境測定器具の取り扱い
 - (5) 出題の傾向と対策
 - (6) 質疑応答※「労働衛生のしおり」最新版を講習会当日に必ず持参すること。
10. 問い合わせ先
 - ・ 日本労働衛生研究協議会（担当：伊澤 TEL 047-482-9888）
（担当：大井手 TEL 03-5754-0015）
 - ・ 日本歯科医師会地域保健課（担当：内田 TEL 03-3262-9211）

＊申込み希望の先生は岡山県歯科医師会事務局へお問い合わせください。
申込用紙及び日程を差し上げます。

平成23年度 感染症予防歯科技工士講習会実施要領

1. 目 的

歯科技工士を対象に、微生物の基本的知識を共有させ、歯科技工過程の周辺における感染症予防の講習を行うことにより、院内感染を予防し、歯科保健医療の提供を図ることを目的とする。

2. 実施の主体：厚生労働省委託、日本歯科医師会・日本歯科技工士会共催

3. 対 象：業務に従事している歯科技工士

4. 研修テーマ「歯科技工と感染症対策」：使用テキスト「歯科技工士のための感染知識と対策例」

5. 開催日及び開催地

	開催地	日 時	会 場	主講師	講 師
1	石川県 金沢市	平成23年9月25日(日) 13:30~16:30	石川県地場産業振興センター	奥田克爾先生	大西 正和
2	佐賀県 佐賀市	平成23年10月16日(日) 13:00~16:00	メートプラザ佐賀	奥田克爾先生	下澤 正樹
3	宮崎県 宮崎市	平成23年11月20日(日) 10:00~13:00	宮崎市民プラザ	奥田克爾先生	大西 正和
4	愛媛県 松山市	平成23年11月27日(日) 13:00~16:00	アイテムえひめ	奥田克爾先生	大西 正和

6. 日 程 講義時間 180分（その外は開催県技の日程による）

7. 定 員 担当地区はより多くの受講者が見込めるよう努める。

8. 受講手続 開催都道府県歯科技工士会にて行う。

9. 受講料 無 料

10. 講習を修了した者に対し修了証書を授与します。（後日送達）



訃

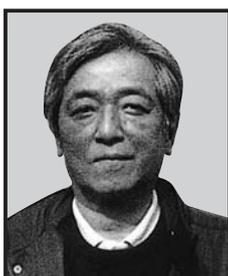
報



故 井上 翠 先生

享年106才（平成23年 7月24日ご逝去）

（自）岡山市南区並木町 2丁目20-16



故 西岡 茂樹 先生

享年57才（平成23年 8月 1日ご逝去）

津山市院庄916- 5



故 薬師寺 二郎 先生

享年84才（平成23年 8月 7日ご逝去）

真庭市落合垂水189

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会員異動

7月末日現在 正会員数1,043名

◎番号の変更

毛利 行雄 正会員 P21 岡山支部
[新] (診) FAX (086) 206-2182

◎死亡

井上 翠 正会員 P8 岡山支部
西岡 茂樹 正会員 P27 津山支部
薬師寺二郎 正会員 P63 真庭支部

(P = 会員名簿のページ)

9月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費 (社保, 国保 6 月診療の窓口分を含む総診療費の
 $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除)

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割, 均等割保険料調定額
(2) 収入割保険料 (平成22年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金 (10月分)
(2) 福祉共済負担金 (10月分) 8,500円

7月 会の動き

1 日 編集委員会

日学歯 第1回普及委員会

2 日 社保 審査・検討小委員会

社保検討委員会

平成23年度第1回審査委員・検討委員連絡協

議会

3 日 日学歯 第33回学校歯科保健研修会講師打合
会

文化事業部会 プラザホテルと打合せ

4 日 医療従事者派遣歯科医師報告会

広報部取材

岡山県医療審議会 (医療法人部会)

- | | | |
|-----|---|--|
| 5日 | 学術部正・副委員長会
岡山県介護保険関連団体協議会総会
国保組合 理事会 | 選挙管理委員会
平成23年度第1回訪問看護推進協議会
岡山県警との打合せ |
| 6日 | 医療管理部会
文化事業部会小委員会
日学歯 第1回学術小委員会第1部会
日学歯 制度委員会第1回叙勲基準に関する
小委員会 | 16日 社保研修会
19日 学術部生涯研修セミナー打合せ
20日 編集委員会
日学歯 三役会
日学歯 理事会 |
| 7日 | 理事会
編集委員会
社保小委員会
中国四国厚生局岡山事務所と面会
岡山県へき地医療支援会議
福原公認会計士と面会 | 21日 社保小委員会
倉敷歯科医師会救急蘇生講習会
第35回中国地区口腔公衆衛生協議会 |
| 8日 | 第1回学校保健推進協議会
テレビせとうちと打合せ
保険会社と面会
本会学院 臨時教務会議
第52回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
(神奈川～10日) | 22日 福祉共済会理事会
23日 中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員
合同会議
24日 歯科助手資格認定講習会開講式
25日 医療管理部小委員会
公衆衛生部小委員会 |
| 11日 | 支払基金幹事会 | 26日 共済事業部会幹事会
中国地方社会保険医療協議会岡山部会 |
| 12日 | 広報・会館合同委員会
救急蘇生講習班会打合せ | 27日 摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会閉
講式
国保組合 第69回通常組合会 |
| 13日 | 国保組合 平成23年度第1回報酬・給与等審
議会 | 28日 理事会
第33回学校歯科保健研修会 中国・四国プロ
ック(山口) |
| 14日 | 理事会
編集委員会
岡山県国民健康保険団体連合会理事会
県保健福祉部健康推進課と面会 | 29日 平成23年度第1回スポーツ医・科学委員会
本会学院 第1回監査, 監事会 |
| 15日 | 裁定部委員会 | 30日 医療管理部小委員会
31日 歯科助手資格認定講習会(2)
岡山市四師会懇親会 |

9月・10月 本会の予定

9月1日	理事会 編集委員会 支部社保講習会（津山支部）	三大学歯学部同窓会役員懇話会 本会学院 第2回一日体験入学
3日	はぐくみ岡山「おぎゃつと21」（津山） 新入会員社保研修会 日本補綴歯科学会中国・四国支部平成23年度学術大会 本会学院 臨床実習医院講師連絡協議会	25日 第160回定時代議員会 第127回定時総会
4日	文化事業部会レクリエーション大会「直島ファミリーフィッシング」 本会事務局・本会学院・国保組合レクリエーション（～5日）	26日 平成23年度社会保険指導者研修会 27日 本会学院 職員会議
8日	編集委員会 健保組合連合会岡山連合会「組合担当者を対象とした研修会」 第169回日本歯科医師会代議員会	28日 都道府県歯科医師会広報担当理事連絡協議会
9日	平成23年度日本歯科医師会会員有功章授賞式	10月3日 編集委員会
11日	歯科助手資格認定講習会（閉講式・反省会）	6日 理事会 9日 文化事業部会レクリエーション大会「釣り」
15日	理事会 編集委員会 支部社保講習会（勝・英支部）	13日 理事会 編集委員会
16日	本会学院 教務会議	19日 編集委員会 医療管理部正・副委員長会
17日	本会学院 第31回戴帽式	20日 理事会 21日 編集委員会
21日	編集委員会 医療管理部正・副委員長会 文化事業部会小委員会	22日 中国地区歯科医師会役員連絡協議会及び各部担当者連絡協議会（鳥取）
22日	理事会	23日 文化事業部会レクリエーション大会、東北三県の「食」と「銘酒」を味わう会（仮題）
24日	大阪歯科大学・朝日大学・明海大学	24日 広島国税局管内税務指導者協議会（広島） 27日 理事会 29日 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会（山口 ～30日）
		30日 文化事業部会レクリエーション大会「ゴルフ」

9月・10月 支部の予定

9月1日 津山支部定例会・社保講習会

4日 和気支部ゴルフコンペ

7日 瀬戸内支部支部会

8日 玉島支部役員会

9日 岡山支部第10回理事会

13日 新見支部理事会

14日 真庭支部支部会

15日 都窪支部定例会

吉備支部理事会

勝・英支部定例会・社保講習会

16日 岡山支部第11回理事会

17日 岡山支部第2回定時代議員会・第104

回定時総会

18日 吉備支部旅行（～19日）

20日 小田支部勉強会

倉敷支部理事会

21日 吉備支部理事会

23日 津山支部ふるさと探訪

28日 津山支部理事会

倉敷支部定時総会

29日 倉敷歯科医師会定時総会

新見支部集団健診（生活習慣病・特定
健診）

10月5日 津山支部定例会

6日 赤磐支部総会

7日 玉島支部役員会

11日 新見支部理事会

14日 岡山支部第12回理事会

15日 赤磐支部旅行（～16日）

16日 倉敷支部訪問歯科セミナー

23日 玉島支部ランチ「フッ素塗布で玉島
っ子歯”っちぐー事業」

26日 津山支部理事会

28日 岡山支部第13回理事会

倉敷支部理事会

29日 和気支部ランチ「ふれあい福祉まつ
り&こども応援フェスタ」

* はこちら編集室 *

黒住

「Communication Open Many Doors」

和義

スポーツと音は関係が深いと言われ、聴こえにくいことはハンディとされてきました。例えばボールを前に投げることのできないラグビーは声かけが不可欠で、聴覚障がい者には不利なスポーツのひとつでした。近年「きこえ」に不安をもつ人たちの間でこのラグビーに取り組む人が増えていきます。聞こえないからできないではなく、どうすれば聞こえない人でもできるのかを考えた結果です。

今話題の“なでしこジャパン”でも「会話」が重要視され、コミュニケーションが多く計られるチームが試合を有利に運びます。「きこえ」に不安をもつ人たちへの医療においても、コミュニケーションの不備から患者の状況を把握できず、治療を間違えてしまうということが社会問題としてクローズアップされています。普段からコミュニケーションのとれる医療整備を実践することが重要になると思います。

ASAHI UNIVERSITY
SCHOOL OF DENTISTRY



 歯学部

OPEN CAMPUS



歯学部へ一日体験入学

〔開催内容〕

AO入試直前対策講座

特に質問が多い講義理解力テストを入試本番同様に模擬体験していただき、解答のポイントを解説。その他に、大学紹介、ランチ体験、個別相談も実施します。

9.24〔土〕

開催時間

10:00～13:00

〔受付開始 9:00〕

入試情報

AO入試（I期）出願受付中

（出願期間）9/1〔木〕～9/28〔水〕（試験日）10/1〔土〕

（試験科目）小論文、講義理解力テスト、面接（試験場）本学

2011年度から学費を改定
（大幅減額）いたしました。

朝日大学 学費減額

Experience

 朝日大学

<http://www.asahi-u.ac.jp/>

 0120-058-327 入試広報室
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

患者さまの満足度100%を目指して!!

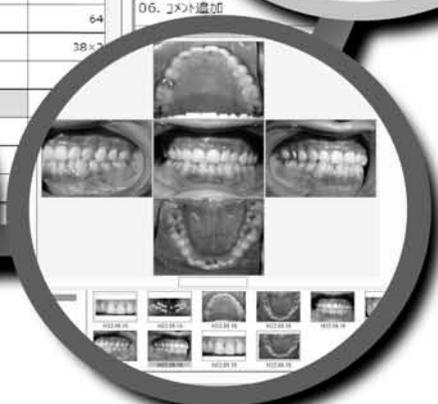
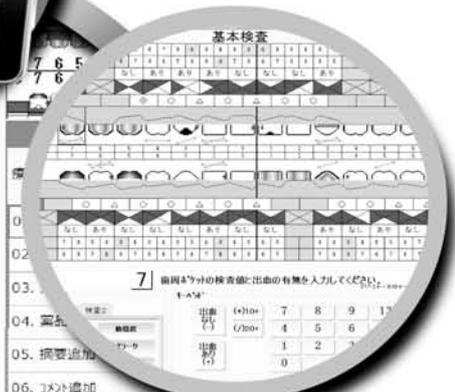
統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®] XR7i

カルテの
真正性を確保

i Pad が
世界を変える



<地域密着 即行く、即やる>



<サポートは私たちに
おまかせください>

◎日立特約店 お客様の満足が私たちの喜びです。

PHS 東和ハイシステム株式会社
TOWA HI SYSTEM CO.,LTD.

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

成人の鎮痛における用量が拡大され、変形性関節症の効能が追加されました!

解熱鎮痛剤

カロナール®

原末 / 細粒20%・50% / 錠200・300

日本薬協方 アセトアミノフェン

薬価基準収載

アセトアミノフェン製剤

【警告】

- (1) 本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し、1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には、定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること。(「2. 重要な基本的注意(8)」の項参照)
- (2) 本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤(一般用医薬品を含む)との併用により、アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから、これらの薬剤との併用を避けること。(「8. 過量投与」の項参照)

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

- (1) 消化性潰瘍のある患者[症状が悪化するおそれがある。]
- (2) 重篤な血液の異常のある患者[重篤な転帰をとるおそれがある。]
- (3) 重篤な肝障害のある患者[重篤な転帰をとるおそれがある。]
- (4) 重篤な腎障害のある患者[重篤な転帰をとるおそれがある。]
- (5) 重篤な心機能不全のある患者[循環系のバランスが損なわれ、心不全が増悪するおそれがある。]
- (6) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- (7) アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者[アスピリン喘息の発症にプロスタグランジン合成阻害作用が関与していると考えられる。]

【効能・効果】

- (1) 下記の疾患並びに症状の鎮痛
頭痛、耳痛、症候性神経痛、腰痛症、筋肉痛、打撲痛、捻挫痛、月経痛、分娩後痛、がんによる疼痛、歯痛、歯科治療後の疼痛、変形性関節症
- (2) 下記疾患の解熱・鎮痛
急性上気道炎(急性気管炎を伴う急性上気道炎を含む)
- (3) 小児科領域における解熱・鎮痛

【用法・用量】

効能・効果(1)の場合
通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300-1000mgを経口投与し、投与間隔は4-6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として4000mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。

効能・効果(2)の場合
通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300-500mgを頓用する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。

効能・効果(3)の場合
通常、乳児¹⁾、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10-15mgを経口投与し、投与間隔は4-6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。

＜用法・用量に関連する使用上の注意＞

- (1) 乳児¹⁾、幼児及び小児の1回投与量の目安は右記のとおり。
(「1. 慎重投与」及び「2. 重要な基本的注意」の項参照)
- (2) 「小児科領域における解熱・鎮痛」の効能・効果に対する1回あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして500mg、1日あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして1500mgである。

体重	1回用量	
	アセトアミノフェンとして	
5kg ¹⁾	50	75mg
10kg	100	150mg
20kg	200	300mg
30kg	300	450mg

注)錠剤を除く

【使用上の注意】

- 1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)**
(1) 解熱鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。(2) 急性疾患に対し本剤を用いる場合には、次の事項を考慮すること。1) 発熱、疼痛の程度を考慮し投与すること。2) 原則として同一の薬剤の長期投与を避けること。3) 原因療法があればこれを行うこと。(3) 過度の体温下降、虚脱、四肢冷却等があらわれることがあるので、特に高熱を伴う高齢者及び小児等又は消耗性疾患の患者においては、投与後の患者の状態に十分注意すること。(4) 高齢者及び小児等には副作用の発現に特に注意し、必要最小限の使用にとどめるなど慎重に投与すること。(5) 感染症を不顕性化するおそれがあるため、感染症を合併している患者に対して用いる場合には適切な抗菌剤を併用し、観察を十分行い慎重に投与すること。(「3. 相互作用」の項参照) (6) 他の消炎鎮痛剤との併用は避けることが望ましい。(7) アセトアミノフェンの高用量投与により副作用として腹痛・下痢がみられることがある。本剤においても同様の副作用があらわれるおそれがあり、上気道炎等に伴う消化器症状と区別できないおそれがあるため、観察を十分行い慎重に投与すること。(8) 重篤な肝障害が発現するおそれがあるため注意すること。1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には定期的に肝機能検査を行い、患者の状態を十分に観察すること。高用量でなくとも長期投与する場合には定期的に肝機能検査を行うことが望ましい。また、高用量で投与する場合には特に患者の状態を十分に観察するとともに、異常が認められた場合には、減量、休業等の適切な措置を講ずること。(9) 慢性疾患(変形性関節症等)に対し本剤を用いる場合には、薬物療法以外の療法も考慮すること。
- 2. 重要な基本的注意**
併用注意(併用に注意すること)
●リチウム製剤(炭酸リチウム) ●チアジド系利尿剤(ヒドロクロロチアミド等) ●アルコール(飲酒) ●クマリン系抗凝血剤(ワルファリンカリウム) ●カルバマゼピン、フェノバルビタール、フェニトイン、プリミドン、リファンピシン、イソニアジド ●抗生物質、抗菌剤
- 3. 相互作用**
併用注意(併用に注意すること)
●リチウム製剤(炭酸リチウム) ●チアジド系利尿剤(ヒドロクロロチアミド等) ●アルコール(飲酒) ●クマリン系抗凝血剤(ワルファリンカリウム) ●カルバマゼピン、フェノバルビタール、フェニトイン、プリミドン、リファンピシン、イソニアジド ●抗生物質、抗菌剤
- 4. 副作用**
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
重大な副作用
1) ショック(頻度不明)、アナフィラキシー様症状(頻度不明): ショック、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。2) 中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)(頻度不明)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)(頻度不明): 中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群があらわれることがあるので、観察を十分に行い、このような症状があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。3) 喘息発作の誘発(頻度不明): 喘息発作を誘発することがある。4) 肝機能障害(頻度不明)、黄疸(頻度不明): 肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。5) 顆粒球減少症(頻度不明): 顆粒球減少症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

上記以外の使用上の注意等につきましては「製品添付文書」をご参照ください。

TO-TSU-Navi 医療従事者向け会員サイト
疼痛ナビ 登録・利用は無料
《新規会員募集中!》

カロナール®の学術情報に関するお問い合わせ先: 0120-050-763
その他に関するお問い合わせ先: 0120-369-873
〈受付時間〉月～金曜日 9:00～17:30 (祝祭日・当社休日を除く)

平成23年9月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

9月号

通巻第七六号

定価一〇〇円

編集人

中村 慶男

発行人

酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五(購読料は年会費に含まれる)

